

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第7部門第3区分  
【発行日】令和7年4月1日(2025.4.1)

【公開番号】特開2025-13369(P2025-13369A)  
【公開日】令和7年1月24日(2025.1.24)  
【年通号数】公開公報(特許)2025-014  
【出願番号】特願2024-187358(P2024-187358)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 19/70(2014.01)

H 0 4 N 19/59(2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/59

10

【手続補正書】  
【提出日】令和7年3月21日(2025.3.21)  
【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項1】

少なくとも1つのプロセッサを使用してビデオビットストリームを生成する方法であって、前記方法が、

参照画像リサンプリングが有効であるかどうかを示す第1のフラグを決定するステップと、

参照画像リサンプリングモードを示すシンタックス要素を決定するステップと、

符号化する画像の解像度が参照画像の解像度と異なるかどうかを決定するステップと、

符号化する画像の前記解像度が前記参照画像の前記解像度と異なるという決定に基づいて、前記参照画像リサンプリングモードに従って画像を符号化するステップと

を含む、方法。

【請求項2】

少なくとも1つのプロセッサを使用してビデオビットストリームを生成する方法であって、前記方法が、

参照画像リサンプリングが有効であるかどうかを示す第1のフラグを決定するステップと、

前記参照画像リサンプリングが有効である場合に、参照画像リサンプリングモードを示すシンタックス要素を決定するステップと、

符号化の対象となる画像の解像度が参照画像の解像度と異なる場合に、前記参照画像リサンプリングモードに従って符号化の対象となる画像を符号化するステップと

を含む、方法。

【請求項3】

前記第1のフラグは、前記符号化されたビデオビットストリームに含まれるシーケンスパラメータセットに含まれる、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記シンタックス要素は、前記符号化されたビデオビットストリームに含まれる画像パラメータセットに含まれる、請求項1または2に記載の方法。

【請求項5】

30

40

50

前記参照画像リサンプリングモードが第1のモードであることに基づいて、前記参照画像内の補間された画素は、復号において、動き補償のために追加的に決定されない、請求項1または2に記載の方法。

【請求項6】

前記参照画像リサンプリングモードが第2のモードであることに基づいて、参照画像内の補間された画素は、復号において、動き補償のために追加的にフィルタリングされる、請求項1または2に記載の方法。

【請求項7】

前記参照画像リサンプリングモードが第3のモードであることに基づいて、参照画像内の画素は、復号において、動き補償のためにフィルタリングおよび補間される、請求項1または2に記載の方法。

10

【請求項8】

前記ビデオビットストリームが、画像サイズのリストをさらに含む、請求項1または2に記載の方法。

【請求項9】

前記画像サイズのリスト内の復号される画像の画像サイズを示すインデックスをさらに含む、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記画像サイズのリストが、前記ビデオビットストリームに含まれるシーケンスパラメータセットに含まれ、

20

前記インデックスが、前記ビデオビットストリームに含まれる画像パラメータセットに含まれる、請求項9に記載の方法。

30

40

50